

株主の皆様へ

第65期第2四半期のご報告

平成25年4月1日から平成25年9月30日まで

おしゃれのとなりに
株式会社 **フジックス**
証券コード：3600

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜りまして厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループの第65期第2四半期（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）における営業の概況と決算につきまして、下記の通りご報告申し上げます。

平成25年12月

代表取締役社長 **藤井 一郎**

第2四半期の概況

当第2四半期におけるわが国経済は、高額商品を中心とした消費回復傾向や、輸出関連企業の業績回復など、政府の経済対策の効果も表れ、先行きへの期待感が膨らむ一方、所得環境が広く回復しない中で、円安による輸入品、食料品の価格やエネルギーコストの上昇が消費者の生活防衛意識を高めるなど、経済効果や個人消費には格差が生じております。

また海外においては、引き続き不透明な中東や欧州情勢に加え、日本にも大きな影響を及ぼす中国経済の先行きにも不透明感が増しております。

当縫い糸業界は、消費者の節約志向も依然根強く、デフレ傾向から脱却できない上に、アジア諸国での人件費の上昇、円安の影響やエネルギーコストの上昇が製品原価を押し上げるなど、全般に厳しい状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは、アジア事業においては引き続き増収となり、グループとしての取り組みの成果も表れつつあるほか、国内においては今秋以降実施する工業用縫い糸の価格改定に伴う駆け込み受注も見られました。これらの結果、当第2四半期の売上高は、3,439百万円（前年同期比9.6%増）となりました。

しかし利益面は、国内事業においては販管費の減少などで赤字幅が減少しつつあるものの、アジア事業では円安の影響や人件費の上昇、事業拡大の先行的な経費負担などもあって、営業損失は16百万円（前年同期は16百万円の利益）、経常損失は17百万円（前年同期は22百万円の利益）、四半期純損失は44百万円（前年同期は40百万円の損失）となりました。

セグメント別の概況

日本

政府の経済対策の効果もあって、一部の高額商品には消費の回復が見られるなど、国内景気は先行きへの期待感が膨らみつつありますが、全般には、所得環境の回復が感じられない中で、食料品をはじめ、生活必需品の価格が上昇傾向にあり、消費者の節約志向は依然根強く、個人消費にも格差が見られ、手作りホビー関連の商品もデフレ傾向から脱却できません。また衣料品の生産においても縫製人員が減少傾向にあり、円安傾向にあっても国内生産の回復が見られず、縫い糸の受注も厳しい状況が続いております。

このような中、今秋からの工業用縫い糸の価格改定に伴う駆け込み受注もあって、当セグメントの売上高は、2,652百万円（前年同期比4.1%増）となりました。

また利益面につきましては、輸入原材料の価格上昇や電力料金などエネルギーコスト上昇が製造原価を押し上げており、販管費の減少により損失幅は縮小したものの、当セグメントの営業損失は、66百万円（前年同期は89百万円の損失）となりました。

アジア

当期間のアジア地域の縫製につきましては、中国における様々なリスクや人件費の上昇、さらに円安傾向の影響を回避するために、特に量産衣料品を中心に、より安価な労働力が確保できる東南アジア諸国への分散傾向が続いております。

当社グループは、中国においては、衣料用のみならず自動車関連分野にもすそ野を広げると共に、引き続ききめ細かなサービスや高い品質を武器に販売努力を続けました。また一昨年以降、タイ及びベトナムにも関係会社を設立して、アセアン諸国に分散しつつある縫製市場への対応も進めつつあります。

これらの結果、当セグメントの売上高は、787百万円（前年同期比33.1%増）と引き続き増収となりました。

しかしながら利益面につきましては、中国の人件費の上昇や円安の影響、アジア事業拡大のための先行的な経費負担もあって当セグメントの営業利益は、45百万円（前年同期比49.1%減）となりました。

連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期	当第2四半期	増減
資産の部			
流動資産	7,075	7,449	373
固定資産	3,442	3,573	131
有形固定資産	1,795	1,843	47
無形固定資産	184	216	31
投資その他の資産	1,462	1,513	51
資産合計	10,517	11,022	504
負債の部			
流動負債	1,202	1,267	65
固定負債	713	791	77
負債合計	1,916	2,058	142
純資産の部			
株主資本	7,851	7,716	△134
その他の包括利益累計額	297	614	317
少数株主持分	452	632	179
純資産合計	8,601	8,963	362
負債・純資産合計	10,517	11,022	504

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前第2四半期	当第2四半期	増減
売上高	3,138	3,439	301
売上原価	2,204	2,513	309
売上総利益	933	925	△8
販売費及び一般管理費	917	942	24
営業利益 (△は損失)	16	△16	△33
営業外収益	30	31	1
営業外費用	23	32	9
経常利益 (△は損失)	22	△17	△40
特別利益	—	0	0
特別損失	5	0	△5
税金等調整前四半期純利益 (△は損失)	17	△17	△35
法人税・住民税及び事業税	16	17	0
法人税等調整額	19	△5	△25
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△18	△28	△10
少数株主利益	22	15	△6
四半期純損失 (△)	△40	△44	△4

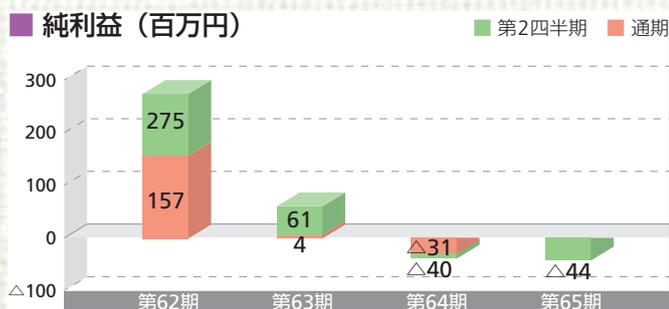
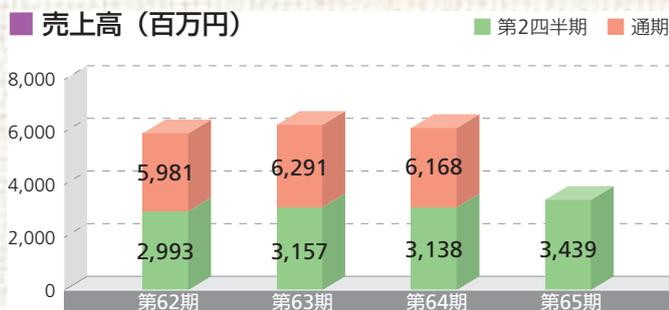
● 貸借対照表のポイント

- ・流動資産の主な増加要因は、増収により売上債権が増加したことによるものです。
- ・その他の包括利益累計額の主な増加要因は、為替の変動により為替換算調整額が増加したことによるものです。

● 損益計算書のポイント

- ・売上高の大幅な増加要因は、グループとしての取組の成果によりアジア事業が引き続き増収となったこと、国内においては工業用縫い糸の価格改定に伴う駆け込み受注等の影響によるものです。
- ・利益面は国内事業においては、販管費の減少などにより赤字幅は減少しつつあるものの、アジア事業では円安や人件費の上昇、先行的な経費負担等により減益となりました。

注1. 国内連結子会社は平成25年2月から7月（1月決算）、海外連結子会社は平成25年1月から6月（12月決算）までの業績が連結されております。
 注2. 持分法適用関連会社フジックス・インターナショナルは、平成25年8月に増資を行い、主に当社が引き受けたことにより連結子会社となりましたが当第2四半期の業績につきましては、持分法適用関連会社として同社の損失は営業外費用の持分法による投資損失として計上され、連結売上高及び営業利益に影響はありません。



▶ FUJIX INTERNATIONAL Co.,Ltdを子会社化

2011年6月、タイ・バンコクに持分法適用会社である合弁会社フジックスインターナショナルを設立いたしました。本年8月に同社の増資を主に当社が引き受け、株式を追加取得し、子会社化いたしました。今後、さらに積極的に当社が関与し、アセアン地域での事業拡大を一層推し進めてまいります。



▶ 上海富士克制線有限公司の新社屋建設

中国・上海市の連結子会社 上海富士克制線有限公司の移転新築工事を来春稼働に向けすすめております。12月現在、建屋は完成し、今後、機械設備等の移設を順次行ないます。



▶ ホームページをリニューアル

当社ホームページをリニューアルし、よりわかりやすく、見やすく使いやすいホームページにいたします。財務情報をはじめとしたIR情報はもちろん、製品情報や手づくりについてのワンポイントアドバイス、糸の知識など、さまざまなコンテンツをご用意しております。



▶ 東京支店多目的スペース

昨年竣工した東京支店多目的スペースは、ソーイング体験ワークショップや国内ミシンメーカー様などとのコラボレーションによる手づくり講習会など、潜在するホビー需要の掘り起こしのために活用しております。

会社の概要 (平成25年9月30日現在)

事業内容

家庭用縫い糸及び工業用縫い糸・刺しゅう糸並びに各種糸の製造、販売を主たる事業としております。また、これらの原材料及び半製品の販売並びに手芸関連商品及び縫製副資材等の販売も行っております。

創業 大正10年(1921年)3月

設立 昭和25年(1950年)1月

資本金 923,325,000円

従業員数 144名*パート22名を含む(連結420名)

事業所

本社	管理部 営業本部 研究開発室	京都市北区
東京支店	営業部	東京都台東区
滋賀事業所	生産部 物流部門	滋賀県東近江市
東北物流センター	物流部門	秋田県横手市

役員 (平成25年9月30日現在)

代表取締役 藤井 一郎 取締役社長兼生産本部長

常務取締役 松岡 繁生 営業本部長

取締役 山本 和良 管理部長

取締役 森川 昌治 営業本部長代行

常勤監査役 新江 正幸

社外監査役 中村 利雄 弁護士

社外監査役 中野 雄介 公認会計士

グループ会社

国内グループ会社

株式会社FTC	京都市北区
株式会社シオン	秋田県横手市
株式会社ニットマテリアル	山梨県甲府市

海外グループ会社

上海富士克制線有限公司	中国・上海市
上海新富士克制線有限公司	中国・上海市
上海富士克貿易有限公司	中国・上海市
富士克國際(香港)有限公司	中国・香港
上海福拓線貿易有限公司	中国・上海市
FUJIX INTERNATIONAL Co.,Ltd.	タイ・バンコク
FUJIX VIETNAM Co.,Ltd.	ベトナム・ホーチミン

株式の状況 (平成25年9月30日現在)

発行可能株式総数 19,945,000株

発行済株式の総数 7,340,465株

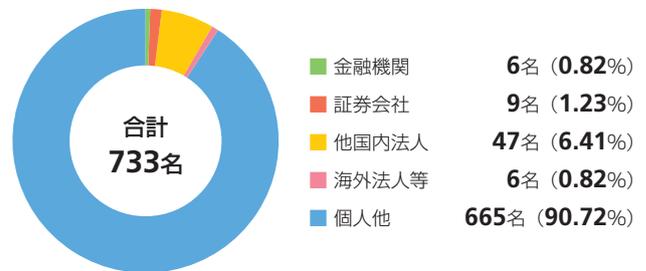
株主数 733名

大株主

	保有株式数(千株)	比率(%)
(株)FJ興産	793	11.51
藤井多鶴子	717	10.41
小原京子	382	5.54
森本町子	328	4.76
鈴木直子	328	4.76
藤井一郎	220	3.19
藤井幸二	205	2.98
藤井太郎	200	2.90
フジックス社員持株会	192	2.79
藤井眞津子	191	2.77

自己株式450千株は控除しております。

株主分布状況



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

基準日 定時株主総会・期末配当金: 3月31日

中間配当を行うとき: 9月30日

定時株主総会 毎年6月

単元株式数 1,000株

株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

大阪市中央区北浜四丁目5番33号

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 0120-782-031

公告方法 電子公告としております。(http://www.fjx.co.jp)

株主様の住所変更等お届け及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願い致します。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。